

課題4 言葉を調べる 一気になる言葉一

以下の3つの言葉について自分で実例を調べ、辞典や参考書なども参考にして考えてください。

国語辞典を見る場合、手元にある小型国語辞典や、『広辞苑』などの中型国語辞典はもちろんですが、大型国語辞典である『日本国語大辞典・第二版』をかみならず見てください。

また、実例を調べる場合は、新聞・雑誌・小説・漫画などの他、インターネット上の記事も資料になります。

(1) ぜんぜん (全然)

「全然おもしろい」などと言うと、「全然」は、後に「おもしろくない」のように、否定の言葉が来るのが正しいのだと言われます。

- ①いくつかの国語辞典で「全然」を引いて、何と書いてあるか、調べてみよう。
- ②新聞・雑誌・小説・漫画などで「全然」の実例を調べ、後にどんな言葉が来ているか、調べてみよう。
- ③「全然」の後に肯定的な言葉が来る例があるのはどうしてか、考えてみよう。

(2) びみょう (微妙)

最近の若者が使う「微妙」は、変だと感じる人が少なくありません。

- ①最近の若者が使う「微妙」と、昔からある「微妙」とは、どこが異なるのか、実例を集めて検討してみよう。
- ②新しい用法の「微妙」はどんな点が便利なのか、考えてみよう。

(3) いやし (癒し)

「癒す」という動詞は昔からありますが、「癒し」という名詞は、比較的最近になって現れた言葉だと考えられます。

- ①どんな起源をもつ言い方なのか、実例に基づいて考えてみよう。
- ②なぜこの言葉が多くの人たちの支持を得たのか、考えてみよう。

《注意》

- Webの無記名記事・解説（ウィキペディアなど）はそのまま使用しないこと。
- 辞典・参考書などの記事を使う場合、タイトル・ページ数などの情報を明示すること。
- 自分で調べたこと・考えたことと、引用した記事とをはっきりと区別すること。

《参考図書》

- 北原保雄 問題な日本語 大修館書店
- 北原保雄 続弾！問題な日本語 大修館書店
- 北原保雄 問題な日本語 その3 大修館書店